



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎(076)221-5398

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題

スローガン

アジア地域会長主題

スローガン

西日本区理事主題

スローガン

中部部長主題

金沢犀川クラブ 会長主題

会長：澤瀬 諭、副会長：川村孝治、書記：北 肇夫、会計：三谷信三、直前会長：北 肇夫

「世を照らす光となろう」 “Be the light of the world”

「恵みを愛もて分かち合おう」 “Share your blessings in love”

「歳月は Y's をワイズ（賢者）にする」 “Years bring wisdom”

「行動が活力を呼び覚ます」 “Action vitalize life with strength”

「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」

「ワイズメンの満足度向上を 真摯に取り組もう」

「前へ！ 声を掛け合い！」 “Go forward! Call together!”

しゅ さば たみ いまし つるぎ すき やり
今月の聖句：主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。彼らは剣を打ち直して鋤とし 槍を打ち直して鎌とする。国は国に向かって剣を上げず もはや戦うことはない。イザヤ書2章4節

2013年4月強調月間

YMCAサービス・ASF

今YMCAに必要とされているワイズの支援とは何か。ともに考え行動しましょう。

下村明子Yサ・ユース事業主任（名古屋グランパスクラブ）

☆☆☆4月特別例会案内☆☆☆

金沢 YMCA 主催 “たけのこ掘り体験” に参加

日 時：4月 29 日(祝・月) 10:00～15:00

場 所：北陸学院大学三小牛キャンパス

会 費：2,000 円

準 備：平口君

＊＊＊プログラム＊＊＊

* 実際には下記プログラムそのものではなく、金沢 YMCA 企画のプログラム(たけのこ掘り、たけのこ料理、ゲームなど)により進行いたします。

司 会 : 竹中君

開会・点鐘 : 澤瀬会長

ワイズソング : 一同

今月の聖句 : 司会者

今月のハッピーバースデイ : 澤瀬会長

平口君(4日)

ゲスト紹介 : 司会者

食前の感謝 : 三谷君

—会食—

事業委員報告 : 各委員

ニコニコタイム : 三谷君

閉会・点鐘 : 澤瀬会長

* 例会に使用済み切手をご持参ください。

☆☆☆3月例会報告☆☆☆

[第一例会] 3月 14 日(木)19:00～21:00、金沢白鳥路ホテル、参加者：山岸勝信氏(卓話者)、渋谷君(金沢クラブ)、川村君・北君・澤瀬君・澤瀬ネット・竹中君・平口君・三谷君、計 9 名。

[第二例会] 3月 28 日(木)19:00～21:00、金沢 YMCA 集会室、参加者：北君・澤瀬君。

第 16 回西日本区大会第 15 回実行委員会 4月 4 日(木)19:00～、名古屋 YMCA、澤瀬会長北書記が参加。滋賀蒲生野クラブ・金沢クラブ合同「焼牡蠣」例会 4月 6 日(土)・7 日(日)、七尾市、平口君が参加。金沢クラブ 4月第一例会 4月 18 日(木)、大西博昭次々期中部部長・若松芳弘第 16 回西日本区大会実行委員長が参加、金沢犀川からは北書記・澤瀬会長・平口次期中部部長が参加予定。

5月の当番 司会：平口君、準備：三谷君

今月の聖句について この「終末の平和」預言は、単なる夢物語だろうか。戦争のない世界をめざす世界連邦運動は、イザヤによる預言が示す理想を目指しているといつても過言ではなく、実際、一進一退を繰り返しながらも、世界連邦を構成する諸要素のいくつかはすでに実現している。(平口)

当クラブ	3月出席者	3月出席率	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 6名	メン 6名	100%	前月繰越切手 2,251g	2月累計 156,737 円
広義会員 0名	メネット 1名		3月分切手 0g	3月分 7,800 円
	ビジター 1名	メキヤップ 0名	今年度累計	
	ゲスト 1名		切手 2,251g	
合計 6名	1名	100%	現金 0円	累計 164,537 円

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

◆ 3月第一例会に参加して ◆

北 肇夫

3月第一例会は、3月14日(木)金沢白鳥路ホテルに例会場を変え、講師に山岸勝信氏をお招きして「アログからデジタルへの谷間」という演題で開催された。当会員全員のほか濵谷ワイス(金沢クラブ)、澤瀬メネットの出席があった。

講師のプロフィールについては三谷ワイスから紹介があり、文系の大学卒業ながら、多彩な分野で事業開発・販売に従事、1993年に独立され、企画調査会社を経営されて現在に至っているとのこと。

卓話は、パワーポイントのスライドを用いて、エジソン発明のオーディオの原理から現代までのメディアの発展・変遷の流れを平易に解説された。その後、質疑応答に入り、往年のオーディオマニアから沢山の思い出や蘊蓄を傾けた話などを聴くことができた。

ほぼ定刻のお開きの後には、当ホテルご自慢の天然温泉(ご婦人用は大ローマ風呂)のサービスを受ける人もあり、一日の疲れを癒し、余韻を楽しんだ後、帰途に着いた。



(前列向かって右から2番目が卓話者の山岸勝信氏)

◆ 次期会長・主査研修会報告 ◆

会長 澤瀬 諭

3月9日(土)～10日(日)チサンホテル大阪で2012年度次期会長・主査研修会が開催され、平口次期中部部長、川村次期中部会計、北次期書記と澤瀬次期犀川クラブ会長の4名が参加。開講に先立ち急逝された成瀬晃三理事に黙祷をささげてから1日目の研修が始まった。

ワイスメンズクラブのあり方、西日本区の現況報告、西日本区理事の方針などタイムスケジュールに沿って進められた。研修の疲れを癒すため、夕食はワイスメンの懇親の場として和やかな雰囲気の中で進められ、次期中部部会開催のアピールもさせていただき1日目の研修を終えた。2日目は昇天礼拝につづき、YMCAの理解、会長の事務手続き、各部ごとの懇談が行われ、



(夕食会で次期中部部会のアピールをする)

今回の感想文を作成して閉講式を終えた。

昨年につづき二度目の会長研修の受講であったため肩の力がぬけてより理解が深まり、次期に向けて更に活動できるよう気を引き締めて会場を後にした。

◆ 中部評議会・STEP事業報告会参加記 ◆

次期中部部長 平口 哲夫

3月20日(水・祝)12:30～14:00に名古屋YMCA会議室で開催された中部評議会には、金沢クラブからは幸正会長・渋谷中部直前監査、金沢犀川クラブから澤瀬会長・北次期中部書記・平口次期中部部長が参加。交通手段は、例のごとく澤瀬会長の車に相乗りしての快適な往復だった(幸正会長は帰路のみ)。

議案・協議では、今年度前期事業報告、次期中部部長・次期部会ホストの承認、次期中部役員の承認、次期中部部会の日時・会場の承認、次々期中部部長(大西博昭ワイス)・部会ホストクラブ(四日市クラブ)の承認、中部部費改定の件、以上6議案であった。このうち、次期中部部会については、校正段階の案内チラシを配布して説明し、承認を得た。また、部費については、会員数減少による財源不足を補い、役員活動の個人負担が大きい現状を改善するため、現行2000円を3000円/人・年にする改定案が承認された。そのほか、第16回中部部会決算報告、西日本区定款改定に伴う部則改定についての概要説明があった。なお、中部HP委員会運営規則・運営ガイドラインについては、HP編集委員・管理者としての経験から改定の必要を感じているので、次期に改定案を提示したい旨、提言しておいた。

評議会終了後、STEP事業報告会が同会場で開催されたので、これにも参加した。STEPとはユース短期交流事業(Short Term Youth Exchange Program)のことで、昨年8月1日～8月31日、ケニア・タンザニアに滞在して交流を深めた大西慎太郎コメット(四日市クラブ)の報告を聴くことができた。この報告会に引き続き別室で開催されたYYフォーラムには、帰宅を急ぐ同行者の都合により、参加を断念した。



(STEP事業報告会で大西慎太郎コメットの報告にコメントする石田由美子交流事業主任)

編集後記:3月下旬に「魅惑のアンコワットとベトナム2都物語 7日間」という“おまかせ観光旅行”に出かけていたので、今月号の発行が遅れました。その写真は、Facebookで紹介しておきました。
(平口)

《 金沢 YMCA のホームページ 》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>